

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（ 葵西小 ）学校運営協議会長

<本年度の目標>

- 子供たちが安心・安全な生活を送るために、学校・家庭・地域が連携してできる支援を検討したい。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・ 学校からの丁寧な説明を通して、学校運営の基本方針や教育目標は、学校と地域が共に取り組むべきものであることを理解することができた。
- ・ また、学校運営の基本方針について、委員が疑問点を共有しながら立場の違いを超えて意見を交わし、理解を深める熟議ができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・ 家庭・地域が子供と関わり合いながら活動し、子供たちの安全な居場所づくりを進める地域の役割について熟議できた。
- ・ 学校運営の基本方針を軸に、教育活動の充実や家庭・地域の協力について意見を交わし、多くの気付きを得ることができた。
- ・ 授業やいじめ撲滅集会を参観することで、教育目標やランドデザインに基づく子供たちの学びと課題への理解を深めて熟議することができた。
- ・ 全学年の児童が真剣に取り組む姿を見て、子供たちの良さを再認識しながら熟議できた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・ 協議会での協議内容や議事録については、学校のホームページや自治会、地域のさまざまな場を通して適切に情報発信が行われていた。
- ・ 学校運営の基本方針に沿った教育活動の充実につながる学校支援活動について、熟議を進めたものの、その協議結果の情報がどの程度受け取られているかについては課題が残った。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・ 学校・家庭・地域が連携し、思いやりや優しさを大切にする子供の育成につながる支援を目標とする。
- ・ 学校・家庭・地域が連携し、子供たちが安心して過ごせる学校環境を「子供ファースト」の視点で見守りながら、既存および今後の支援について評価と改善を熟議し、学校の教育目標に基づいた支援を継続していく。
- ・ 学校運営協議会の役割や取組について、保護者への周知と理解の促進を図る。